

要請番号 (JL11523B11)

募集終了

3

すべての人に
健康と福祉を

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ミクロネシア	H109 診療放射線技師		個別	新規 2代目	2年	・ 2024/2 ・ 2024/3 ・ 2025/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

チューク州政府保健局

2) 配属機関名（日本語）

チューク州立病院

3) 任地（チューク州ナンダグー） JICA事務所の所在地（ポンペイ州コロニア）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機で約1.5時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、ミクロネシア連邦の中でもっとも人口が多い(約5万人)チューク州にある唯一の公立病院である。二次医療の医療機関で、病院の建物自体は老朽化が進んでおり、病棟の増改築が行われている。内科、外科、小児科、産婦人科、放射線科がある。医師は13人でほとんどが総合医であり、専門医は外科と産婦人科のみ。看護師は150名、入院ベッド数105床。これまで3名のJICA海外協力隊を受け入れており、診療放射線技師、看護師、臨床検査技師がそれぞれ2年ずつ活動した。前任の放射線技師(隊員)は、1993年12月から1995年12月まで活動していた。現在、放射線検査を受ける患者は、1日当たり25名から30名程。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

チューク州立病院の放射線部門では、Xray、心電図、エコー検査が可能であり、職員はバリウム検査、大腸検査、IVP検査(腎盂造影検査)を行なう医師のサポートを行っている。放射線部門の職員は4名。部門長がオーストラリアで3ヵ月(1987年)、もう一人のスタッフが中国で1ヵ月の研修を受けたのみで、他2名は現場での経験を通して技術を身に付けている現状である。部門長も短期研修を受けたのみであるため、スタッフへの技術指導は難しく、部門長をカウンターパートとして、現在技師の職務に当たっている他3名の職員の技術向上を目指し、JICA海外協力隊が要請されることとなった。放射線技師の技量を向上し、診療の質を上げ、助けられる命を増やすことを目的としている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

放射線部門で勤務する職員に対し、カウンターパートと共に以下の項目に対し、指導、アドバイスをを行う。

1. X線検査の方法
2. 心電図の検査方法
3. 医療用画像管理システムのモニタリング
4. IVP(腎盂造影検査), 大腸検査、バリウム検査を行う医師に対してのサポート
5. X線、心電図、エコー検査の計測

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

プリンター、Mindray DigiEye560, Trismed Cardipia 800H

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
部門長 男性50代 経験30年以上

同僚スタッフ
男性40代 経験23年
女性40代 経験20年
女性40代 経験なし
活動対象者:患者と同僚

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	英語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（診療放射線技師）[学歴]：（ ）備考：
[性別]：（男性）備考：女性を対象とした住居等確保が[経験]：（実務経験）3年以上備考：同僚の指導をする
困難ため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）気温：（25～32℃位）[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可電話可）[水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】